



情報発信



会員や企業に向けて

長年蓄積してきた健康住宅のノウハウを各種制度とし、会員または企業が有効活用できる仕組みとして提供しております。会社や商品のブランド化を図るための1ステップとしてご活用ください。

○健康配慮住宅認証制度

住環境において健康面の配慮をされた住宅に対し、各種の認定証を発行します。健康住宅アドバイザーや健康住宅スペシャリストなどの資格者がその制度の証明者となります。

○講師派遣・講演会プログラム

各企業で実施するイベントや講演のプログラム立案などを支援したり、講師を派遣する事もできます。健康阻害要因を目で見て納得できる健康フォーラムも活用できます。

住まい手に向けて

私たちの活動は「健やかな住まい方」をより多くの住まい手の方々に知って貰い利用していただくことであり、その知識と関心を高めるための情報やコンテンツを無償で提供しております。

○健やかな住まい方Web検定

“何時でも、何処でも、誰でも”をコンセプトにした新しい学習方法です。健康を阻害する7つの住まいの現代病に対する予防策や回避法をWebで公開しています。

○健康ネット

健康阻害要因は知らなかったり、誤っていたというのが根本原因であり、それらを防ぐ方法をタイムリーに情報端末へ知らせてくれるシステムです。

○次世代健康FORUM

“住育の日(10/19)”に会員活動を視聴出来る講演会方式のイベントです。健やかな住まい方を中心とした研究活動のみならず協会加盟会社による最新情報を東京・大阪の2会場にて発表しています。

○Web講演会

“健康住宅の日(6/20)”にストーリー仕立てで分かりやすく編集されたビデオ情報をYouTubeへ投稿して広くご紹介しています

○健康相談コーナー

協会内に設けられた電話応答相談窓口で、「健康住宅」や「健やかな住まい方」に関するご相談やお悩みをお聞きし適切なアドバイスなどを応答します。

健やかな住まい方が 私たちのコンセプトです。



2015
Kajik

KJK® NPO法人 日本健康住宅協会

■本部
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-7-19 第7新大阪ビル601
TEL.06-6390-8561 FAX.06-6390-8564

■東京オフィス
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-9-7 BIZMART西新宿 SR226
TEL.03-6869-5085

http://www.kjknpo.com
携帯版HP http://www.just.st/?in:310072
e-mail:kjk-honbu@kjknpo.com



健康ネット 無料入会受付中

kjk-honbu@310072.r.just.st へ空メールを送信





協会活動の趣意

日本古来の住宅は、高温多湿な夏を過ごすために、風通しのよい大空間を作り、その中で暮らすものでした。しかし、現在では建築技術の高度化により、気密性や断熱性を高め熱を通さず逃がさない構造に変わってきました。このような住宅の変化は今までにない快適な暮らしを生み出しました。一方、その急激な変化により新しい健康阻害要因も生み出すこともわかりました。私たちにとって住まいは、人生で最も長い時間を過ごす場所です。その長い時間を健康やかに過ごすためには、現代住宅の特性に合わせた住まい方を知り、身につけることも必要です。

NPO 法人 日本健康住宅協会では、健康に住み続ける事の出来る“性能”や“設備”を備え、住む人が健康やかな住まい方をしている住宅を「健康住宅」と定義し、住環境についてのプロフェッショナルが「健康やかな住まい方」を提唱するため、日々研究・啓発活動に取り組んでおります。



健康やかな住まい方を実現するためには、これらの環境や対策を適正な状態に保つことが必要です。

事業内容

研究部会活動

4つの住環境と3つの防除対策にそれぞれの研究部会を立ち上げ、研究・報告活動を行っています。

人材育成

研究部会の内容を元に、住宅関係者向けの資格制度を設立。また、住まい手向けのWebコンテンツを作成しています。

情報発信

当協会から講師を派遣し、講演会を行っています。またホームページ上では講演会動画の配信や、Web検定サービスを展開しています。

研究部会活動



研究部会活動は以下の活動指針にて、1年に6回開催し、その成果を発表しています。会員企業が業種の枠を超え「健康やかな住まい方」を研鑽していくことが、社会的な意義を以っています。また、その討議に参加することで、個人としても成長することが可能です。

4つの住環境

<p>● 空気環境</p> <p>建材以外の生活・嗜好・趣味などによる化学物質発生の抑止及び濃度過多を招かないライフスタイルを実現する。</p>	<p>● 温熱環境</p> <p>ヒートダメージによる室内熱中症とコールドダメージによる室内低温症などの要因と人の快適性に影響する7つ要素ごとの対策をまとめる。</p>	<p>● 光視環境</p> <p>良好な入眠・覚醒環境と生体リズムを確保するために、最適な明かりと光のコントロールを考慮する。</p>	<p>● 音振動環境</p> <p>日用品や家電品から発生する騒音・振動の適正レベルを設定し、人への不快感や違和感を排除する。</p>
---	---	--	--

3つの防除対策

<p>● 防露</p> <p>生活型結露の発生要因分類と放置所以の解明により、結露被害に繋げない温湿度管理スキルを作る。</p>	<p>● 防カビ</p> <p>カビの発生場所及び原因の変遷を特定し、室内空気を汚染しない駆除方法や防除方法を提唱する。</p>	<p>● 防虫</p> <p>住居内の衛生害虫の分類を明確化しノンケミカルな防虫方法を推進させる。</p>
---	---	--

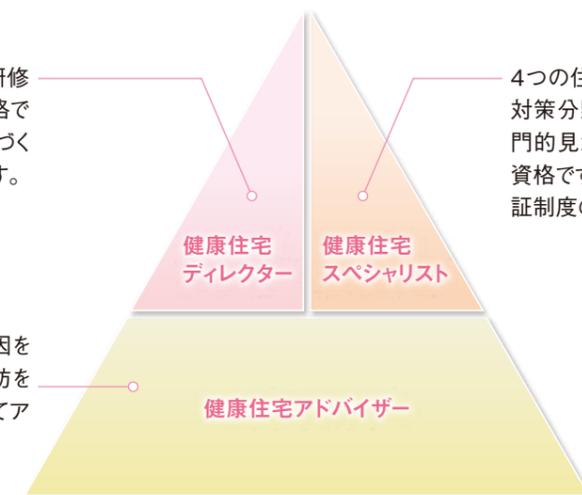
ハウスマンテナー資格制度

「健康やかな住まい方」をより速く、そして深く浸透させるには、その内容を熟知した資格者が必要です。ハウスマンテナー資格制度は、3つの資格構成で住まい手のみならず、企業として「健康やかな住まい方」の啓発活動ができる人材を育成します。

健康住宅アドバイザー研修関連の講師となれる資格です。業務委託制度に基づく研修事業が実施できます。

4つの住環境と3つの防除対策分野ごとの調査をし専門的見地から診断ができる資格です。健康配慮住宅認証制度の運営もできます。

住まいの健康阻害要因を分析しその対処や予防を「健康やかな住まい方」としてアドバイスできる資格です。



※健康住宅ディレクター、健康住宅スペシャリストの資格取得には健康住宅アドバイザー資格登録が必須です。

人材育成

